

Akashi College		Year	2019		Course Title	Architectural Design Studio III B	
Course Information							
Course Code		0057		Course Category		Specialized / Compulsory	
Class Format		Seminar		Credits		Academic Credit: 4	
Department		Architecture		Student Grade		3rd	
Term		Second Semester		Classes per Week		4	
Textbook and/or Teaching Materials		(住宅をデザインする/鹿島出版会)(建築のかたちと空間をデザインする/彰国社)(アクティビティを設計せよ/彰国社)					
Instructor		KUDOH Kazumi,HIRAIISHI Toshihiro,TERAOKA Koji					
Course Objectives							
与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。 敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。 講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		与えられた条件をもとに、創造的なコンセプトがまとめられる。		与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。		与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられない。	
評価項目2		与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスが的確にできる。		与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。		与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができない。	
評価項目3		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などが的確にかける。		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。		与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかけない。	
評価項目4		敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を的確に検討できる。		敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。		敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できない。	
評価項目5		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、的確なプレゼンテーションができる。		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができない。	
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E) 学習・教育到達度目標 (F)							
Teaching Method							
Outline		建築設計演習Ⅲは、建築設計に関して学んできた基礎的事項を活かし、複雑な条件の併用住宅の設計を行う。第2課題では建築と都市空間の関係性を読み取り、条件とプログラムをグループワークにより計画して設計する。1週から15週まで平石と工藤が担当する。寺岡は9週と15週を担当する。寺岡 宏治は、安井建築設計事務所大阪所長として意匠設計に従事。					
Style		演習形式で建築設計の技術を習得することを目指す。2.5世帯住宅とサテライトカレッジの2課題の設計を行う。サテライトカレッジについては、グループで設計を行うこととする。					
Notice		日常的に建物や雑誌の作品にふれること。エスキスはトレーシングペーパーを使用し、方眼紙の使用は認めない。単位はmmを使用する。建築設計演習ⅢAの夏期休暇課題を提出すること。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課。本科目は、授業で保障する学習時間と、予習・演習レポート及び試験の復習 等に必要標準的自己学習時間の総計は、180時間に相当する学習内容である。					
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	第1課題：ケヤキのある家 2.5世帯住宅 建築設計演習ⅢAの夏期休暇課題の提出		敷地調査と事例調査を行い、レポートにまとめることができる。		
		2nd	エスキス1:コンセプトワーキング		二世帯併用住宅のコンセプトがまとめられる。		
		3rd	エスキス2:ダイアグラム、ゾーニングの検討		二世帯併用住宅の動線・ゾーニングのエスキスができる。		
		4th	エスキス3:個別指導によるエスキスチェック		二世帯併用住宅の配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。		
		5th	エスキス4:個別指導によるエスキスチェック		二世帯併用住宅の設定敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。		
		6th	エスキス5:個別指導によるエスキスチェック		二世帯併用住宅の設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		
		7th	講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。		
		8th	第2課題：グループワークによるサテライトカレッジの設計		敷地調査と事例調査を行い、レポートにまとめることができる。		
	4th Quarter	9th	スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		サテライトカレッジのコンセプトがまとめられる。コンセプトがまとめられる。		
		10th	スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		サテライトカレッジの動線・ゾーニングのエスキスができる。		
		11th	図面作成1:エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる		サテライトカレッジの配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。		
		12th	図面作成2:仕上げ図面作成		サテライトカレッジの設定敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。		
		13th	図面作成3:図面作成および模型の作成		設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		
		14th	図面作成4:図面作成および模型の作成		設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		

	15th	講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う			講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。		
	16th	期末試験実施せず					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	演習課題	課題の取り組み	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	0	10	70	20	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	10	70	20	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0